

第41回例会報告(5月11日)

【出席報告】

- | | | | | | |
|--------|--------|-----------|------|------|-----|
| ・会員数 | 59名 | ・出席数 | 35名 | ・欠席数 | 24名 |
| ・当日出席率 | 70.21% | ・前々回修正出席率 | 100% | 20回目 | |
- <欠席会員> 天野、檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯沼、菅、宮本、西本、越智(務)、酒井、清水、竹田、田中、寺町
 [免除会員] 原(真)、原(竜)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、佐伯、坂本、白石(天)、高木
 <4/20欠席補填> (4/11今治南)宮本 (4/15米谷)松木 (4/16地区協)金森、大澤、佐藤、田中、渡邊(一)
 (4/24今治北)川上 (4/25IAC)越智(節) (5/2今治南)天野、日浅、檜垣(巧)、竹田、寺町

川上昭一会員のご令室 光代様が、4月28日満58歳でご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。
 入会式・愛媛新聞社今治支社 支社長 戸梶 學(とかじ まなぶ)氏
 会長報告・ロータリー米山記念奨学会より、松木徹夫会員にカウンセラー委嘱状が届いております。
 幹事報告・書き損じ葉書回収及び送金のお礼状が、ガバナー事務所より届いております。
 ・その他回覧物：四国アイランドリーグ2006シーズン公式戦チケット申込書、夢サラダ他。

外部卓話

来島開発株式会社 代表取締役、「道の駅」今治湯ノ浦温泉 駅長 村上 雄三氏
 『NPO法人「遍路とおもてなしのネットワーク」と、ロータリーの歴史を支えた先達の群像』



初めに、木曜会の時父、インターアクトの初代幹事として長男が世話になり改めて礼を申し上げたいと言われ、話を進められました。先々月の3月15日にNPO法人遍路とおもてなしのネットワークを設立、ロータリーは退いたが、おもてなしステーションをやっているのではないかと引っぱり込まれた。たちあげた趣旨、先人が脈々と伝えてきた文化「遍路やおもてなし文化」は四国人共通の財産であり、日本人の多くの求めている、癒しや心のあり方の文化、世界の人々につなぐ事になり、ロータリーの心につながります。経費は男7.5~10万、女8~13万、年5~6,000人、約10億、四国に貢献している。リピーターも多い、四国遍路を世界遺産に難しいが思いは高くやろうとしているのでご理解、ご支援をたまわりたい。

木曜会は昭和24年にロータリークラブは再承認され36名。三藤香吉さん、建設的な人。飯さんの父義寿さんは何代も幹事でミスターロータリーと呼ばれ、500以上のチャーターナイトに参加。今治の港、今治の基礎を築いた人。宮崎研一さんは初めてガバナーになった人。ガス会社も大きくロータリーに貢献。滝さん、山崎さん、四国全部が統合して今治へ。野間豊さんは亡くなるまでチャーターメンバーでホームクラブ欠席なし。森光繁先生は文化人。そのころ木曜会の皆さんは苦難な戦前戦後の中で友愛、奉仕で睦み合い真摯の気性をもってロータリーの火を深く掲げていった。木曜会あってこそ、今日の今治クラブの栄光がある。エピソード 地元が地元の為にたちあげた東芝今治工場が今のハリソン電機です。信用組合を作る。今の愛媛信用金庫。木曜会のかえ歌「医者でやぶ医の竹庵も最初家業は日本一」。木曜会は苦難の時代に真摯の気性を遺憾なく発揮され、ロータリーソングそのものの奉仕を友情に満ち溢れた時代にエネルギーを発散し、ユーモアそのものだったように思う。今日ある栄光を称えながら手に手、輪に輪つないで広がるように、お遍路おもてなしネットワークが広がりますようお願い申し上げますと締めくくられました。大変貴重な話をさせていただきました。

<ゲスト> 来島開発株式会社 代表取締役、「道の駅」今治湯ノ浦温泉 駅長 村上 雄三氏
 <来訪ロータリアン> 今治南RC 田窪 仁氏(縫製資材販売)

次回例会(5月18日)

【社会奉仕委員会アワー】 NPO瀬戸内海蘇生交流会えひめ 理事 谷本 衣観氏
 「地球に優しいくらしのくふう(E M環境活動事例)」

<会員誕生日> 西信 正男氏(5/21)
 <夫人誕生日> 村上 敬朋氏(5/20) 松木 徹夫氏(5/23)
 [献立: 健寿司]